

第3回 県立丹波並木道中央公園あり方検討会

1 日時 令和7年3月24日（月）14:00～15:35

2 場所 丹波並木道中央公園管理事務所 会議室

3 出席者

澤木昌典委員、角谷慶治委員、北川敦雄委員、北川美佳委員、谷垣友里委員

4 内容・議題

- (1) 第2回あり方検討会における委員意見及び意見交換会意見概要について
- (2) 検討に当たっての基本的な考え方【自然環境保全】(案)
- (3) 検討に当たっての基本的な考え方【活性化】(案)
- (4) あり方検討会提言書に係る骨子(案)について
- (5) その他

5 要旨

- (1) 第2回あり方検討会における委員意見及び意見交換会意見概要について
事務局より【資料1-1】【資料1-2】に基づき説明。

(意見なし)

- (2) 検討に当たっての基本的な考え方【自然環境保全】(案)

事務局より【資料2-1】【資料2-2】【資料2-3】に基づき説明。

- ゾーニング図Bは円卓会議で議論することで新たな項目が加わる可能性があるということでしょうか。また、「シンボリックな樹木等があるエリア」の凡例に法面の桜も追記してもよいと考える。(澤木会長)
- ご認識のとおりである。また追記については対応させていただく。(事務局)
- 春になり季節が良くなってきたため、改めて園内を散策し、報告できるものがないか確認してみる。(角谷委員)

- (3) 検討に当たっての基本的な考え方【活性化】

事務局より【資3】に基づき説明。

- 情報発信等のルールについて、円卓会議への説明・相談は時期的な要件を設けないのか。(谷垣委員)
- 時期的な要件は設けず、会議開催時に適宜報告と考えている。なお、基本的には事前報告を想定している。(事務局)

- 「管理運営協議会」を円卓会議と修正しているのであれば、2ページのタイトル等についてどのように取り扱うのか。「当公園の管理運営協議会に当たる円卓会議において」等の文言を入れることもあり得るのではないか。(澤木会長)
- 「目指すべき姿」等にそういった表現を入れるよう検討する。(事務局)

(4) あり方検討会提言書における骨子(案)について

事務局より【資4】に基づき説明。

- 内容をきちんと整理いただいていると考えるが、気になるのはこの骨子案は一般的な内容を整理した内容であり、丹波篠山市ならではの特色や強み、問題点等が反映されたものになっていない。例えば4月1日から開催される篠山国際博や桜まつり等、地域の取組みの中で、この公園の立ち位置を理解し、何を指すのかを整理することが重要であるとする。(北川敦雄委員)
- 大阪万博の開幕が迫っており、これに絡めた動きもある。長期的な視野を持ちつつ、現に実施されているイベント等にも盛り込まなければもったいないのではないか。(北川敦雄委員)
- 万博関連で丹波篠山をPRするときのポイントはどの辺にあるのか。(澤木会長)
- 黒豆や篠山茶等の食に関するものが中心となってくる。(北川敦雄委員)
- 恐竜も特色を出す手法として考えられる。本日奥岸委員が欠席なので、恐竜関係について奥岸委員の意見も聞いていただきたい。また公園区域外になるが、公園の隣を流れる篠山川付近で化石等を絡めた様々な学習活動をやるということも考えられるのではないか。河川と公園の管理者がいずれも県であるため、連携が取れたらよい。公園内の自然に限らず、川が活用できれば、活動の幅が広がる。(澤木会長)
- 前回意見交換会で人口を増やすような取組みについて検討すればとのご意見を頂いており、公園の活性化だけではなく、地域の活性化や移住定住等も公園の役目として求められているのではといった意見も出た。こういった意見は他公園では見られないため、地域づくりに関心が高い丹波ならではの特色であるとする。(事務局)
- 公園だけでは難しいので、市や様々な団体などとの連携を意識して考えると良い。移住については現在市で取組みを行っているのか。(澤木会長)
- 福住地区などで実施している。(北川敦雄委員)
- 公園の魅力がまだ十分に発信しきれていないのではないかと考える。SNS等も用いながら、公園に足を運んでいただき、公園が良い場所であることを知ってもらう努力が必要。公園の奥の方へ足が向くような工夫もすればよいのではないか。(角谷委員)

- ここに来たらある程度足りる、といった公園が良い。雨の日も遊べる全天候型の場所があったり、恐竜や自然などいろんなことを学べて、子供たちが興味を持てるものがあれば非常に良い。この公園はきれいに整備されているので、本格的な自然を楽しむというよりは、自然に触れるきっかけになる場所になればよいのではないか。(北川美佳委員)
- 子連れの方が、横で見ている程度で安心して子どもを遊ばせられるような場所は公園内にあるのか。(澤木会長)
- 探せばあるといった状況である。(北川美佳委員)
- 公園内にある太古の生き物館は学習や体験の施設としてはどうか。(澤木会長)
- 恐竜について学べる良い施設である。様々な展示の他、化石割り体験等もやっている。(公園管理事務所)
- 施設や地域全体の活性化について、アイデアがある人や、仲間がいれば自分がやってみようという人が現れたときに、公園としてどのように対応するのが非常に大切ではないかと感じた。こういった意見を言うてくださる方自身が担い手となる可能性があると思うので、一緒に考え、実現していけるような仕組みがあればよいのではないかと感じた。(谷垣委員)
- 明石公園ではみらいミーティングという仕組みがあり、谷垣委員がおっしゃったような取組みを行っている。(事務局)
- 三田の有馬富士公園にも公園で様々な活動を行う仕組みがあったはずである。また何かをやりたいという方がいた時に、行政の支援などがあればさらにやりやすくなるのではないか。(澤木委員)
- 有馬富士公園ではやりたいことを吸い上げて進めていくような仕組みがあり、人と自然の博物館の先生とも連携している。(事務局)
- 意見はたくさん出てくるが、管理者の負担が大きく、実現できないということでは残念なので、何か良い方策があれば良いのだが。(谷垣委員)
- 骨子について、5の提言について、自然環境保全と活性化の2項目が挙げられているが、これに収まらない内容もあるため、「その他」の項目を設けてはどうか。またベンチや休憩所がほしいといった、利用者のニーズのような意見・提案も公園を使いやすくするための意見という意味で提言に入れても良いのではないか。(澤木会長)
- 承知した。検討させていただく。(事務局)
- 何よりもまず公園を使っていただいて認知度を上げていくことが大切である。それでは、活性化・自然環境保全の考え方について、今回提示のあった案の内容でとりまとめとしてもよろしいか(澤木会長)
- (反対意見なし)
- それでは、この内容を提言書に組み込んでいただき、次回に中身を確認した上で修正などがあれば対応していきたい。なお、本日奥岸委員が欠席であったため、

情報を共有し、意見等も聞いておいて欲しい。その他ご意見がある方はこの際ご発言頂きたい。(澤木会長)

- 丹波篠山に梅を案内できるエリアがあまりない。こちらの公園に何本か梅が植えられており、問い合わせがあれば、案内しているが、もっとまとまった本数が植わってあれば良いのだが。(北川敦雄委員)
- 古民家近くにまとまって植わっているのは10数本程度となっている。(角谷委員)
- JRの駅と近いので何か連携できれば良いのではないか。(角谷委員)
- 公園の事業ではないが、篠山口駅にレンタサイクルが設置されている。(管理事務所)
- 他に意見がないのであれば、これで本日の議事を終了させていただく。(澤木会長)